

やきとり元太

とても楽しかった焼き鳥作り

今回『やきとり元太』へやってきたのは、真っ白いシャツに前掛けをし、とてもサマになっている2人の生徒。「普段お母さんの料理を手伝わないので、今日は少しでも大変さがわかればなと思ってここに希望して来ました」という生徒。店内や店の前の掃除をしたあと、いよいよ、まな板や包丁を使って料理開始！キュウリの漬け物を、食べやすい大きさに切ったり、キャベツの千切りに挑戦しました。次は、いよいよメインの“焼き鳥”を作ります。肉を一口大に切り、串に刺していきます。注意点は、串に刺す肉を60gにすることです。お店の方のように勘でピッタリすることができないので、量りに置いて調節していきます。なかなかうまく刺すこ

とができない生徒にお店の方からコツを教えてもらいました。「串に刺した肉がだんごみたいになるからバランス良くおいしそうにするのが難しいんです」と、楽しさと難しさが混合していたよう。少しずつ慣れてきて、串がうまく刺せるようになり「合格!!」と声がかかると、うれしそうに笑顔がはじけました。お昼になり、お客さんが来店してきたので、刺しおわた肉をさっそく焼き始めました。「自分で切ったものをお客さんに食べてもらえるなんてうれしいです」と、ワクワクした様子。出来上がった料理をお客さんのところへこぼさないように気をつけて運びます。お店の方に「働きぶりが良くて大変助かります」と言っていただきました。「焼き鳥を作るのが一番楽しかったです!」と、今日は貴重で楽しいでっち奉公になりましたね!



ありがとう
メール

札幌市立白石中学校 2年 今野 奨二

この職業体験を通してたくさん大切なことを学びました。店内の清掃や野菜を切ったりなど、最初は、全然簡単だと思っていた仕事もいざやってみると自分の思ったようにならず、仕事の大変さを実感しました。でも、大変なことだけじゃなく、いい事をたくさん学びました。

ありがとう
メール

札幌市白石中学校 2年 駒井 幹子

取材という仕事は他の仕事とは少し違い、人に話を聞いたり、写真を撮ったりと人のかかわりが多い仕事で、話を聞くタイミング、質問の内容等最初はコツがつかめず大変でしたが最後の方ではコツもわずかながらつかめ、質問できるようになりました。人との接し方が私の中で色々変わった職業体験で、これからの生活に役立つことが出来ると思いました。

思った「日になったよ」です。もううれしかったです。この仕事は、知識が広がり、とても楽しいものなんだと分かりました」と、将来はこんな仕事もいいかも?と

「取材とは、どんな仕事をするのか、想像もつかなくてドキドキしてやってきた生徒。仕事の感想を聞いたり、作業風景を撮影したり、営業の邪魔にならないように取材するのはとても難しいことです。」「頑張ります!」と気合いの入った様子。最初に行った取材先では、真剣に働いている友達に話を聞くタイミングがなかなかつかめません。いざ質問しようとしても、何を聞いたらいいのか分かりません。写真を撮るタイミングもなかなかつかめなくて「事前に質問内容を考えてくればよかった」「邪魔にならないように色々な動きの写真を撮るのが難しいです」と反省しきり。しかし、取材のスタイルが少し分かってくる2件目では、「こんなところが楽しいですか? 苦労した点は?」と、積極的に質問。写真も、楽しそうに仕事をしている友達の表情を撮る「コツもつかんできましたよ」です。二人とも、精いっぱい頑張りました。「記事を書くコツや写真を撮るタイミングを教えてもらい、とてもうれしかったです。この仕事は、知識が広がり、とても楽しいものなんだと分かりました」と、将来はこんな仕事もいいかも?と

難しいタイミングにも負けず
積極的に行動した一日

(株) 岩橋印刷



白石でっち奉公 奮闘記 中学生

Photo
Gallery



白崎繊維工業株式会社

とても貴重な座布団作り！

普段の生活にかかせない、布団や座布団を作る工場にやって来た生徒たち。さっそく、ふとんの綿を抜く作業をしました。「ふとんは意外と重いので、お母さんは毎日えらいなあ」と思ったそう。次はメインの、座布団作りです。綿のかたまりを同じ大きさに合わせてちぎって、何重にも重ねていきます。それを「布の中に入れて、座布団の中で綿がずれないようにしているんだよと教えてもらって、ビックリしました」と、少しずつ興味がわいてきた様子。中でもすごくめずらしいと思ったのは、座布団の角をキレイに出す機械があることでした。「こんな機械があるなんて驚きました。これを体験できるなんてうれしいです」と楽しんでいました。「どんなにキレイにできた座布団でも、角がキレイに出ていないと台無しなんだよ」と教えてもらいました。「ひとつひとつ、こんなに時間と手間がかかっているなんて知らなかったです」と、今日は、とてもいい体験をしましたね！



ありがとう
メール

札幌市立東白石中学校 2年
石鉢 健太郎

先日は職業体験をさせて頂き、ありがとうございました。最初は何をするのが全く分かりませんが、皆様の分かり易い指導により、早く仕事に溶け込むことができました。仕事はやり応えがあり、普段することのない貴重な体験は、とても良い勉強となりました。一日中ご指導ありがとうございました。

重い荷物もへっちゃらー！

(株) 北海道クラウン

力持ちな生徒たちがやって来た、ここ(株)北海道クラウンは、文具や事務用品など、お客さんから注文を受けた商品を倉庫の中から探したり、さまざまな仕事がある会社です。さっそく3チームに分かれて、主に入庫作業という仕事を体験します。注文を受けた商品をたくさん棚の中から探し出します。「商品棚の番号をなかなか覚えることができないので、すぐに見つけられないところが大変です。でも早く覚えて、「発音見つけられるようになります」と、強気意気込んでいます。その他にも、おりがみの箱に、棚番号が書いてあるシールを貼る作業もしました。「忙しく働いている従業員の方のじやまにならないようにテキパキ行動することを心がけています」と、作業に夢中。「一番楽しかったのは、重い荷物をベルトコンベアーに乗せて2階に運ぶことだったようです。「めずらしい機械にワクワクしました」と、徐々に仕事にも慣れてきたようです。「働くことは大変だなあ」と実感した、とてもいい社会勉強になった1日になりましたね。



夢が叶った!?写真屋さんでの仕事

「今日は写真のことをたくさん教えてもらえるので楽しみにして来ました!と、目を輝かせて話す、小さい頃から写真が大好きだという女子生徒。店内の掃除をしたり、接客もします。「接客はとても難しいです。大きな声でお客様に「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」を言うのが恥ずかしいので、早く慣れるよう頑張ります」と、向上心たっぷり。いよいよ、今日一番知りたかった、写真が現像されるまでの行程を教えてもらいました。すぐ興味津々に説明を聞いています。従業員の方も、「手伝ってもらってすごうれしいです。助かります」と、和やかな雰囲気。「ますます写真が好きになりました。早く自分専用のカメラを買ってたくさん写真を撮りたいです!」と、最後まで楽しそうに働くことができました。

ありがとう
メール

札幌市立東白石中学校 2年 塚本 真規

職業体験をして、仕事の喜びや楽しさ、厳しさや辛さを感じることができました。座布団作りや、工場仕事など貴重な体験をすることができました。工場仕事はたいへんでしたが座布団作りや集荷・配送は楽しかったです。この度は本当にありがとうございました。



ありがとう
メール

札幌市立東白石中学校 2年 浅理 蓮

今回、職業体験という事で大変お世話になりました。接客がすごくむずかしく、言葉はつきり言えなくて大変でした。写真のプリントのやり方も初めてやったので、すごく勉強になりました。写真を暗くしたり明るくしたりできることがびっくりしました。写真を撮る時のこつなども大変勉強になりました。この貴重な体験を今後、写真を撮るときに生かしていきたいです。



ワーカーズコレクティブ えこふりい

大忙しだったバーゲン

自分はきっと接客が苦手だろうと思い、少しでも克服したいということで今日は気合いを入れてやってきた2人の生徒。今日はバーゲンの日。まずは、店内の掃除をします。そのあとに、山積みになっているバーゲンの服をたたむ仕事を任されました。「休日は時々お母さんの手伝いをします。料理・洗濯が好きです」というだけあって、洋服をたたむのはお手のもの! バーゲンで混んでいるため、お客さんのじゃまにならないように気を遣っているよう。お店のチラシを2つに折って、近くのマンションなどに届けたりもしました。「接客業はやっぱり難しいです。思った以上に仕事もたくさんありました。でも楽しかったです」と、将来は接客業もいいかも? と考えた一日になったようです。



ありがとう
メール

札幌市立東白石中学校 2年 中野渡 友紀

先日は職業体験をさせていただき、ありがとうございました。いろいろなことを体験したと思います。苦労したこともあり、楽しかったこともありました。お客さんがたくさん来たとき、なかなか「いらっしゃいませ」や「ありがとうございました」などが言えませんでした。そこを今後の職業体験に生かしていきたいと思います。ワーカーズコレクティブえこふりいの皆様、本当にありがとうございました。